
今年の父の日は…（200文字小説）

日下部良介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

今年の父の日は…（200文字小説）

【Nコード】

N7325T

【作者名】

日下部良介

【あらすじ】

今年の父の日は、さすがに何もないだろう…。

結婚して20年。

今でも妻を愛している。

そして、子供たちも。

6月といえば、父の日。

今まで毎年、娘からプレゼントをもらっていた。
でも、もう高校生。

さすがに、今年はないだろう。

母の日にもなかったからな。

父の日当日。

すっかり忘れていた。

ソフトボールの後、茂君たちと飲みに行った。

この日、僕が茂君にご馳走になった。

家に帰ると、紙袋。

小さな箱と手紙が入っていた。

『パパ、いつもありがとう』

やっぱり涙が止まらない。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7325t/>

今年の父の日は…（200文字小説）

2011年10月4日20時29分発行